

令和3年9月27日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

新型コロナウイルスワクチン接種状況

新型コロナウイルスワクチンの接種状況と今後の対応についてお知らせします。

接種者数が一定の割合に達することから、10月10日(日)に予定している1回目の接種を最後に、厚生連小千谷総合病院及びイオン小千谷店における集団接種の受付を終了します。(2回目の接種は3週間後の同じ曜日・時間帯に実施します。)

なお、10月は週末に集中(限定)した集団接種の実施を予定しています。

1. 接種実績(見込み)

これまでの接種実績に加え、9月末までの接種予約受付分及び10月に予定している接種の予約受付枠による12歳以上人口に対する1回目の接種率は約9割に達する見込みです。

2. 集団接種終了後の対応

集団接種終了後、接種を希望される方は市内医療機関における個別接種により対応します。

なお、個別接種が可能な市内医療機関につきましては、今後、市ホームページや市LINE公式アカウントにより随時公表します。(ワクチンの供給状況によっては予約ができない場合があります。)

3. 10月の集団接種予定

項目		厚生連小千谷総合病院	イオン小千谷店特設会場
10月接種日程	1回目	10月1日(金)	10月1日(金)～3日(日)
		10月8日(金)	10月8日(金)～10日(日)
	2回目	10月22日(金)	10月22日(金)～24日(日)
		10月29日(金)	10月29日(金)～31日(日)

ワクチン接種に関するお問い合わせ先/小千谷市健康未来こども課内ワクチン接種対策班 担当/平澤・大平

TEL: 0258-83-3640 FAX: 0258-82-8964 E-mail: kenko@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内2丁目7番5号

中越大震災関連行事を開催

1. 令和3年度中越大震災ネットワークおぢや主催「住家の被害認定調査研修会」を開催

- 内容／自治体職員が災害時の「り災証明書」の発行に必要な住家の被害認定調査の研修を行います。(オンライン研修)
- 期日／10月5日(火)

2. 「中越大震災の日」給食を実施

- 内容／震災を想定して、非常食を使った給食を通じて、中越大震災を経験していない児童生徒の防災意識を高めます。
- 期日／10月22日(金)
- 会場／市立小中学校・総合支援学校

3. 「おぢや防災塾 ～Remember 10.23～」防災教育講演会を開催

- 内容／震災の経験と教訓を次世代に継承するため、市内の中学3年生を対象に防災教育講演会を開催します。
- 期日／10月22日(金)
- 会場／市民会館

4. おぢや震災ミュージアムそなえ館 開館10周年イベント「そなえ館まつり」を開催

- 内容／開館10周年を記念し、防災に関するイベントを開催します。
- 期日／10月23日(土)
- 会場／楽集館

5. 10.23「中越大震災の日」追悼のつどいを開催

- 内容／復興の灯りをイメージしたキャンドルイルミネーションや献花、黙祷を行います。
- 期日／10月23日(土)
- 会場／楽集館

令和 3 年 9 月 27 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号**令和 3 年度中越大震災ネットワークおぢや主催
「住家の被害認定調査研修会」を開催**

当協議会では、平成 20 年度から自治体職員を主な対象として、災害時の「り災証明書」の発行に必要な住家の被害認定調査の研修会を行っています。

この研修は、参加者が被害認定調査の調査方法を習得することにより、それぞれの自治体で、また被災地への支援の一環として備えるものです。

■研修会の概要

- ◆日 時 10 月 5 日（火）午後 1 時 30 分～4 時 30 分
座学：オンライン研修（Zoom による配信）
- ◆内 容 災害時の「り災証明」に関わる住家の被害認定調査の研修会
- ◆講 師 常葉大学大学院環境防災研究科 教授 田中 聡 氏
- ◆定 員 なし
- ◆主 催 中越大震災ネットワークおぢや（事務局：小千谷市）

■「中越大震災ネットワークおぢや」とは

中越大震災の災害対応現場で得た知恵や教訓を収集・記録、共有して、災害発生時における被災自治体の災害対応業務支援のための情報提供と経験職員等派遣の調整を行うことを目的として、平成 17 年に設立されたネットワーク組織です。

現在、新潟県内の 12 市町をはじめ、県外では杉並区や浦安市、東日本大震災で被災した南相馬市など、当市を含む 89 の行政組織が参加し、事務局を小千谷市危機管理課と静岡県常葉大学に置いています。

本件に関するお問い合わせ先小千谷市危機管理課危機管理・原子力安全対策係 担当／新野・大淵
TEL：0258-83-3515（中越大震災ネットワークおぢや事務局）

令和3年9月27日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

「中越大震災の日」給食を実施

震災を経験していない児童生徒の防災意識と生きる力の向上を目指し、学校給食を通じた防災体験活動として、市内の栄養教諭が中心となり、小千谷市立小学校、中学校及び総合支援学校児童・生徒に対して「中越大震災の日」給食を実施します。

- 目的
 - ・防災訓練等で学んだ災害時の環境、備蓄、食事等の状況を、学校給食を通じて体験し、学びを深める。
 - ・実際に非常食を経験することで、災害時での食事の対応を学ぶ。
 - ・給食に非常食を加えることで、普段の食事の大切さを学ぶ。
- 対象 小千谷市立小学校、中学校、総合支援学校の児童・生徒及び教職員
- 日時 10月22日（金）各校の給食時間
- 内容 防災給食（市内全学校統一献立）
 - かんぱん または 長期保存パン
 - スープスパゲティ（災害食用）
 - 缶乾（カンカン） サラダ
 - 丸ごと桃缶ゼリー（一部学校により変更あり）
 - 牛乳《説明》震災時を想定し、備蓄できる食品を活用しながら、簡易な調理作業により提供できる献立です。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市教育委員会学校教育課 担当／渡辺・篠田
TEL：0258-83-3519 FAX：0258-83-5779 E-mail：school@city.ojiya.niigata.jp

令和3年9月27日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

「おぢや防災塾 ～Remember 10.23～」
防災教育講演会を開催

多くの尊い人命を奪い、当市に未曾有の被害をもたらした中越大震災から10月23日で17年となります。

震災の経験と教訓を次世代に継承するため、市内の中学3年生を対象に防災教育講演会を開催します。

■おぢや防災塾 ～Remember 10.23～

- ◆日時 10月22日（金）午後1時40分～3時
- ◆会場 小千谷市民会館 大ホール（土川1-3-3）
- ◆内容 ○スライドショー上映
○講演
演題：「中学生のためのスマート防災 ～命を守るために～」
講師：防災システム研究所所長 山村 武彦 氏
- ◆主催 小千谷市・小千谷市教育委員会

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市教育委員会学校教育課 担当／井口・久須美
TEL：0258-83-3519 FAX：0258-83-5779 E-mail：school@city.ojiya.niigata.jp

令和3年9月27日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

おちや震災ミュージアムそなえ館

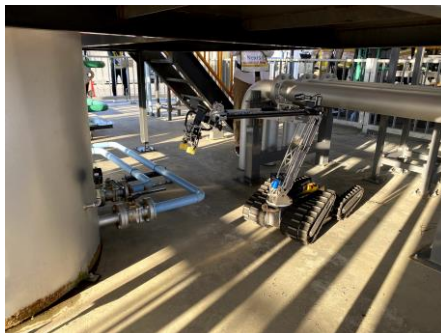
開館10周年イベント「そなえ館まつり」を開催

おちや震災ミュージアムそなえ館は、中越大震災の教訓を後世に伝える防災学習施設として平成23年10月23日に開館しました。今年で開館10周年を迎えることを記念し、「そなえ館まつり」を開催します。

“あの日のことをもう一度思い出し、家族みんなで防災について考え、実行することで、いつ起こるかわからない災害に備える”きっかけとなることを目的としてイベントを実施します。

■そなえ館まつり

- ◆日時 10月23日（土）午後2時～5時
- ◆会場 そなえ館・楽集館駐車場（上ノ山4-4-2）
- ◆内容
 - ・災害救助ロボットの実演
 - ・防災グッズの展示と非常食の試食
 - ・煙体験ハウスと水消火器の体験
 - ・暗い中での防災迷路に挑戦（プレゼントあり）
 - ・飲食ブース（オープンカフェ）
- ◆その他 最新情報は、そなえ館のホームページをご確認ください。



本件に関するお問い合わせ先／おちや震災ミュージアムそなえ館 担当／日岡・堀澤
TEL：0258-89-7480 FAX：0258-89-7485 E-mail：sonae@ojiyasunplaza.jp

令和3年9月27日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

10.23「中越大震災の日」追悼のつどいを開催

多くの尊い人命を奪い、当市に未曾有の被害をもたらした中越大震災から10月23日で17年となります。当市では、震災から10年に10月23日を「中越大震災の日」として、震災の経験と教訓を忘れることなく防災意識を高め、安全、安心に対する誓いを新たにする日として条例で決めました。

今年も、震災を振り返り、防災意識を高めるために取り組むべきことを考えるきっかけの日として、復興の灯りをイメージしたキャンドルイルミネーションを実施します。

10.23「中越大震災の日」追悼のつどい

- ◆日時 10月23日（土）午後5時～6時
- ◆会場 小千谷市民学習センター楽集館（上ノ山4-4-2）
- ◆内容 午後5時～キャンドルイルミネーション、音楽演奏
午後5時25分～希望の灯り点灯
午後5時30分～献花
午後5時56分～黙とう
- ◆主催 小千谷市
NPO法人防災サポートおぢや



- ◆その他
 - ・つどいの様子を、YouTubeでライブ配信します。
 - ・配信ページは、左のQRコードまたは「小千谷市公式チャンネル」で検索してください。
 - ・ライブ配信が中断した場合は、ライブ配信ページ内の説明欄記載のリンクからご覧ください。



YouTube



本件に関するお問い合わせ先／

10.23「中越大震災の日」追悼のつどい事務局（そなえ館内）担当／竹田・堀澤

〒947-0026 小千谷市上ノ山4丁目4-2 TEL：0258-89-7480

小千谷市危機管理課危機管理・原子力安全対策係 担当／阿部・新野

TEL：0258-83-3515 FAX：0258-83-2789 E-mail：bousai@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

新型コロナウイルス感染症の影響下における学生支援策

学生Uターン就労応援プロジェクト「おぢや故郷BOXお届け便」を実施

新型コロナウイルス感染症の影響下、さまざまな制約の中で学業を頑張っている市内出身の学生に対して、故郷の美味しい「小千谷産品」を届けることでエールを送ると共に、市内へのUターン就労へ繋げることを目的に実施します。

■学生Uターン就労応援プロジェクト「おぢや故郷BOXお届け便」

◆対象の学生

市内出身者で実家を出て暮らしている学生

◆送付物

市内企業から提供された小千谷産品

※提供企業：阿部幸製菓(株)、越後製菓(株)、(株)たかの（順不同）

◆対象条件

小千谷市就労支援アプリ『おぢや・夢・ミライ応援団』に登録している学生

※下記の二次元バーコード（QRコード）からダウンロード出来ます。



◆発送時期

初回発送 11月上旬の予定

※12月末までにアプリに登録した学生に順次発送します。

※初回の発送日については、改めて各報道機関へ周知します。

◆周知方法

広報おぢや10月号、市ホームページなど

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市商工振興課 担当／内山・臼井

TEL：0258-83-3556 FAX：0258-83-2789 E-mail：syoko@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内2丁目7番5号

新潟県「消費喚起・需要拡大プロジェクト」応援事業**1. 「☆小千谷産花火で彩る☆おぢや麵フェス 2021」を開催**

- 内容／小千谷の美味しい麵を広くPRするため、テーマに沿った限定メニューを提供します。
- 期日／11月11日（木）～12月12日（日）
- 会場／参加10店舗

2. 「夢花火 10.23 ～大花火が灯す未来への軌跡～」を開催

- 内容／震災の教訓と新型コロナウイルス感染症の早期終息、これからは担う子ども達や若い世代への想いや夢を乗せた花火を打ち上げます。
- 期日／10月23日（土）
- 会場／市内

本件に関するお問い合わせ先／個票の各報道資料参照

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内2丁目7番5号

「☆小千谷産花火で彩る☆おぢや麺フェス 2021」を開催

今年も、小千谷の美味しい麺を広くPRすることを目的に『☆小千谷産花火で彩る☆おぢや麺フェス 2021』を開催します。

新たな参加店舗を加えた10店舗が、今年のテーマに沿った限定メニューで皆さんを元気にします。イベント初日と最終日には、小千谷産花火が『おぢや麺フェス 2021』を彩ります。

■「☆小千谷産花火で彩る☆おぢや麺フェス 2021」概要

◆日 時／11月11日（木）～12月12日（日）各店舗営業時間に準ずる

◆テーマ／「おぢや産発酵食品」

◆参加店舗／10店舗

【へぎそば店】

わたや本店、わたや平沢店、元祖小千谷そば角屋、小千谷そば和田、(新)まるいち

【ラーメン店】

手打ち麺処 暁天、手打ちらーめん 勝龍、麺や ようか、麺や つるり、(新)ラーメン つり吉小千谷店

◆会 場／参加10店舗

◆その他イベント／

(1)スタンプラリー

- ・参加10店舗のほか、今年から【ちぢみの里】【錦鯉の里】【西脇邸】の観光施設（割引き価格で入場可）も追加。
- ・スタンプラリー達成者には、ノベルティとして小千谷の地酒をプレゼント。
- ・スタンプラリー達成者の中から抽選で小千谷の特産品が当たるプレゼント企画も実施。

(2)小千谷産花火の打ち上げ

- ・打ち上げ日：11月11日（木）、12月12日（日） ※場所・時間未定

◆小千谷市政記者クラブ試食会／一部メニューの試食会

日 時：10月の定例記者会見後

会 場：わたや平沢店（平沢1-8-5）

その他：準備の都合上、試食会に参加される方は、事前に下記までご連絡ください。

■主催／おぢや麺フェス実行委員会

本件に関するお問合せ先／小千谷市教育委員会生涯学習課（市民会館内） 担当／久保田・金箱

TEL：0258-82-9111 FAX：0258-82-9112 E-mail：ojiyanoodlesfes@gmail.com

令和3年9月27日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号**「夢花火 10.23 ～大花火が灯す未来への軌跡～」を開催**

中越大震災発生から今年で17年となり、震災当時に生まれた子ども達は高校生となりました。震災を直接経験していない若い世代へ、震災の教訓と「困難から立ち上がる力」を伝え語り継ぐと共に、新型コロナウイルス感染症の早期終息とこれからの担う子ども達や若い世代への想いや夢を乗せた花火を打ち上げます。

◆日時／10月23日（土）

◆主催／おぢや産花火打ち上げプロジェクト実行委員会

構成団体：小千谷観光協会、（一社）小千谷青年会議所
牛久保動画製作所、市民有志

後援／小千谷市

◆打上内容／

○追悼花火（白菊3発）

- ・ 打上時刻：午後5時56分 黙祷の後に打ち上げ
- ・ 打上場所：追悼式典会場である「そなえ館」から見える場所で打ち上げ

○夢花火

- ・ 内 容：地震発生から復旧・復興、コロナ禍の現在をモチーフとした一連の花火プログラムの打ち上げ
- ・ 打上時刻：午後6時30分（約20分間）
- ・ 打上場所：旭橋下流信濃川右岸（東栄2）
- ・ そ の 他：観覧席は設置しません。YouTube「おぢや放送室」でのライブ配信を行います。

◆その他／

この夢花火は、企画に賛同いただいた企業、団体等からの協賛金及び新潟県「消費喚起・需要拡大プロジェクト」応援事業補助金により打ち上げます。

本件に関するお問い合わせ先／

小千谷観光協会 担当：阿部・田畑 小千谷市観光交流課観光係 担当：荻野

TEL：0258-83-3512 FAX：0258-83-0871 E-mail：kanko@city.ojiya.niigata.jp

令和3年9月27日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号**第55回小千谷市総合文化展・ハートフルアートフェスタを同日開催**

第55回小千谷市総合文化展とハートフルアートフェスタを同日開催します。市民の皆さんの日頃の趣味や創作活動の成果をぜひご覧ください。

- 日 時／11月5日（金）～7日（日）
午前9時～午後5時（最終日7日は午後4時まで）
- 会 場／小千谷市民会館（土川1-3-3）
- 入場無料

【小千谷市総合文化展】

- 出展団体（展示内容）／6団体
 - ・ 絵てがみの会（絵手紙）
 - ・ 鎌倉彫の会（鎌倉彫）
 - ・ こどもアート教室（小・中学生の絵や図工作品）
 - ・ サークルみやび（押し花）
 - ・ 城内パッチワークサークル（パッチワーク作品）
 - ・ 華くらぶ（フラワーアレンジメント）
- *盆栽展は小千谷市展と同日に同会場にて行います。

【ハートフルアートフェスタ】

- 概 要／障がいのあるなしに関わらず、自身が作成した作品を通して、相互理解を深め、良さを認め合う機会の提供を目的として開催。中止した「第8回ハートフルスポーツフェスタ in おぢや」の代替イベント。
- 展示内容／作者にとってのこだわりの逸品や宝物を、その作品にまつわるストーリーと共に展示。
- 作品募集／詳細は「ハートフルアートフェスタ開催要項」をご確認ください。開催要項は市民会館、総合福祉センターサンラックおぢや、勤労青少年ホームにあります。
- 主 催／ハートフルスポーツフェスタ in おぢや実行委員会

総合文化展に関するお問い合わせ先／小千谷市教育委員会生涯学習課社会教育係 担当：新保・引間
TEL：0258-82-9111 FAX：0258-82-9112 E-mail：syougai-sk@city.ojiya.niigata.jp
ハートフルアートフェスタに関するお問い合わせ先／ハートフルスポーツフェスタ in おぢや実行委員会
TEL：090-7522-0426（代表：谷口）

令和3年9月27日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内2丁目7番5号

認知症徘徊模擬訓練を実施

毎年、指定地区を選定し、認知症徘徊模擬訓練を行うことで、おかしいと気づく視点や声のかけ方、付き添い方などを体験し、認知症への理解を深めています。また、関係機関と連携し、支え合いのできる地域づくりや見守り体制に役立てています。今年度は、千谷川地区で実施します。

- ◆開催日時：10月31日（日） 午前9時30分～11時45分
- ◆会場：東京電力パワーグリッド株式会社 信濃川電力所ホール（千谷川1-5-10）
- ◆申し込み先：福祉課高齢福祉係（電話 0258-83-3517）
- ◆内容

時間	内容
9:15～9:30	受付
9:30～11:45	<p>【第1部：企画委員による寸劇】 認知症の妻が所在不明になったことに気づいた夫が、妻の様子を振り返り、町内や関係機関の協力を得ながら搜索するまでの過程を寸劇で行います。</p> <p>【第2部：搜索体験（約30分）】 所在不明の妻を寸劇の内容と特徴の書かれたメモを頼りに3人1組で探します。搜索体験は30分を予定していますが、時間内に本人が発見された場合は、その時点で終了となります。</p> <p>【第3部：全体会】 寸劇出演者、搜索体験者と一緒に体験を振り返り、発見までの思いや地域の見守り・支え合いの体制などについて意見交換します。</p>

◆企画委員

千谷川町内役員（町内会、民生委員・児童委員、交友会、福祉会）、東京電力パワーグリッド株式会社信濃川電力所、小千谷郵便局、小千谷駅前交番、健康倶楽部中子の森居宅介護支援事業所、生活支援コーディネーター、長岡地域振興局健康福祉環境部、社会福祉協議会、地域包括支援センター、小千谷市（健康未来こども課、福祉課）

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市福祉課 高齢福祉係 担当／高野・牛木
TEL：0258-83-3517 FAX：0258-83-4160 E-mail：fukushi@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内2丁目7番5号

～ 錦鯉の魅力を発信 ～

静岡県熱海市指定有形文化財「起雲閣」に錦鯉鑑賞用水槽を展示

小千谷市錦鯉漁業協同組合は、静岡県熱海市指定有形文化財「起雲閣」に錦鯉を鑑賞できる水槽を展示し、錦鯉の魅力を発信します。

■ 展示開始日

9月23日（木・祝）

■ 展示内容

- ・ 錦鯉の品種は紅白を中心に9品種15尾を鑑賞できる水槽

■ 展示の経緯

熱海市は、錦鯉の愛好家が多くいるブルネイ・ダルサラーム国と交流があり、東京2020オリンピック・パラリンピックでは同国のホストタウンとなっています。熱海市は同国と錦鯉を通じた交流を考えており、錦鯉発祥の地の小千谷市錦鯉漁業協同組合に対し、錦鯉産地としての連携と熱海市の文化観光拠点施設である起雲閣への錦鯉鑑賞用水槽展示の申出を受けて展示に至りました。

■ 展示場所

- ・ 熱海市指定有形文化財「起雲閣」（静岡県熱海市昭和町4番2号）
- ・ 年間入込客数：約11万人（令和元年度入館者数）
- ・ 起雲閣とは

大正8年に、海運王と呼ばれた内田信也氏の別荘として築かれ、非公開の岩崎別荘、住友別荘とならび「熱海の三大別荘」と賞賛される名邸。

緑豊かな庭園、日本家屋の美しさをとどめる本館（和館）と離れ、日本、中国、欧州などの装飾や様式を融合した洋館からなり、平成14年に熱海市有形文化財に指定され文化と観光の拠点となっています。



本件に関するお問い合わせ先／

- ・ 小千谷市錦鯉漁業協同組合 担当／瀬沼・小船井 TEL：0258-94-6031 FAX：0258-94-6032
- ・ 小千谷市農林課錦鯉戦略係 担当／木村・安達 TEL：0258-83-3510 FAX：0258-83-2789